

第2回国立大学法人若手職員勉強会

平成20年11月17日、18日の2日間、国立大学財務・経営センター経営相談事業「第2回国立大学法人若手職員勉強会 ～自ら考え、行動できる職員を目指して～」が学術総合センター一橋記念講堂（東京都千代田区）において開催された。

昨年、国立大学法人に勤務する若手職員が企画・運営を担い、若手職員による若手職員のための企画として画期的に立ち上がった第1回勉強会に引き続く、第2回目として実施され、第2回勉強会には、国立大学法人及び大学共同利用機関法人の若手事務職員（概ね経験年数3年から10年程度）、161名が集まった。

【目標】

- ① 国立大学等とそれを取り巻く環境等について主体的に学ぶ
- ② 国立大学等職員として働くモチベーションを刺激する
- ③ 自らのキャリア形成を意識する機会とする
- ④ 所属機関内のみならず他機関の職員とのネットワークを構築する契機とする
- ⑤ 成果をそれぞれの機関へとフィードバックする

■平成20年11月17日（月）

9：30～9：45 主催者挨拶・事前説明



学術総合センター一橋記念講堂



挨拶：国立大学法人財務・経営センター
吉田 靖理事



参加者



事前説明：渡部秀明企画委員リーダー

9：45～12：20 【実例研究】

「第1回若手職員勉強会、その後」というテーマで、企画委員6名が実例を発表した。内容は、自分たちの考えるキャリアや昨年の第1回勉強会参加後、どのように考え、行動していたか、勉強会の立ち上げなど多種多様であった。

発表者

- 河村和明（豊橋技術科学大会計課収入主任）
池信志保（島根大学教育・学生支援部学務課スタッフ）
二村 肇（北見工業大学研究協力課研究協力主任）

三橋ゆう子（東京工業大学すずかけ台地区事務部総務課人事グループ長）
伊達精也（東京海洋大学財務部財務課決算係長）
加藤史征（名古屋大学総合企画室事務職員）



発表者：河村和明企画委員
（豊橋技術科学大学）



発表者：二村 肇企画委員
（北見工業大学）



司会：渡部秀明企画委員
（東京工業大学）

13：25～16：05 【グループワーク】



参加者は、約8名ずつ20グループに分かれ、「自らのキャリアを考える」～自分の「これまで」と「これから」～をテーマにグループワークを行った。

グループワークは、各参加者がこれまでのキャリアを中心とした自己紹介を行い、それについてのコメントや質問を他の参加者からもらう形で行った。全員の自己紹介が終わった後には、キャリアに関する5つの問いを考える時間を設けた。

キャリアを考えるための5つの問い

- ① 自分は何が得意か
- ② 自分はいったい何をやりたいのか
- ③ どのようなことをやっている自分なら意味を感じ、社会に役立っていると実感できるのか
- ④ 自分はこれまで誰とつながり、その関係をどのように生かしてきたか
- ⑤ 30年後、自分は何をやったと記憶されたいか

16：20～17：30 【基調講演】

演 題：「これからの大学職員に期待すること」

講演者：小山 清人（山形大学理事・副学長）

講演 50分，ディスカッション（質疑応答）20分



18 : 00~20 : 00 【情報交換会】



司会：加藤史征企画委員サブリーダー（名古屋大学） 挨拶・乾杯：国立大学法人財務・経営センター 遠藤昭雄理事長



■平成 20 年 11 月 18 日（火）

10 : 00~10 : 15 【分科会事前レク】



二村 肇企画委員

10 : 15~12 : 45 【分科会】

「国立大学の目指すべき方向」～自大学の「これまで」と「これから」～をテーマに、A～Jの10グループに分かれ、分科会を行った。

国立大学協会が2008年3月に示した「国立大学の目指すべき方向 ー自主行動の指針ー」を題材とし、

この指針を達成するために各国立大学がなすべき施策及びこれからの国立大学職員の目指すべき方向を議論した。この議論の土台として参加者には事前にレポートを課した。



事前レポートの作成について

<課題>

今年3月に(社)国立大学協会が刊行した報告書『国立大学の目指すべき方向—自主行動の指針—』をレポートのテーマとします。

この報告書は、各国立大学が第二期中期目標・中期計画を策定するに当たり、「国立大学として求められている共通の役割に加え、各国立大学が、自らの将来を展望し、自主的な行動計画を策定するための基本的な方向」を示したもので、国大協のWebで公表されています。

報告書が示している5つの指針の中から特に関心のある事項を取り上げ、レポートの作成課題としてください。

<作成要領>

レポートの作成にあたっては、以下の要領で作成してください。

- ①課題とした指針についてどう考えるか、国立大学を取り巻く状況（グローバルな視点、日本における高等教育や大学全般の視点等）を踏まえながら、考えをまとめてください。
- ②自大学の現状と将来構想等を踏まえて、具体的な問題点・課題等について整理してください。
- ③上記①②を踏まえ、自大学にはどのような改革・改善が必要か、そのために自分自身がどのような役割を担っていきたいと考えているか、個人の見解をまとめてください。

14:00~16:30 【発表及び全体討議】

各グループで議論した内容を発表しあい、全員で共有した。

また、各グループから出された職員像を参加者全員で議論し、その場でまとめあげることを試みた。



司会：樋口浩朗企画委員（山形大学）
二村 肇企画委員（北見工業大学）



発表のため壇上に上がる参加者



各グループの発表者



質問する参加者

第2回国立大学法人若手職員勉強会企画委員（職名は平成21年2月1日現在）

二村 肇	北見工業大学研究協力課研究協力係主任
下屋敷 司	岩手大学財務部財務企画課経営企画グループ主任
樋口 浩朗	山形大学大学連携推進室係長（兼）大学コンソーシアムやまがた事務局長
三橋ゆう子	東京工業大学すずかけ台地区事務部総務課人事グループ長
渡部 秀明	東京工業大学総務部総務課総合企画グループ主任
伊達 精也	東京海洋大学財務部財務課決算係長
山田 健司	一橋大学学務部学生受入課主査
加藤 史征	名古屋大学総合企画室事務職員
河村 和明	豊橋技術科学大会計課収入係主任
池信 志保	島根大学教育・学生支援部学務課スタッフ
田畑 磨	東京大学財務戦略グループ長
伊藤 保春	東北大学財務部財務課課長補佐



第2回若手職員勉強会企画委員と国立大学財務・経営センタースタッフ